

集落再生だより



【6集落全体版】 第2号 平成31年3月発行

熊本地震により甚大な被害を受けた6集落（古閑、大切畑、畑、風当、下小森、布田）の再生に向けて、今年度の集落再生事業の状況と来年度の予定をお伝えします。また、今年度の集落再生むらづくりのまとめとなる「むらづくり講演会・6集落活動報告会」についてご案内します。

1 集落再生事業の状況と予定をお知らせします

■集落再生の工事

今年度は、宅地の耐震化、擁壁の復旧などを行う「滑動崩落防止事業」と、道路、公園・緑地、集会所用地などの整備を行う「小規模住宅地区改良事業」の設計と工事発注が完了し、来年度末の工事完了に向けて工事が進んでいきます。

また、用地測量については、来年度はじめまでに完了する予定です。

工事や用地測量に際し、みなさまにご相談や立会をお願いする場合がありますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



■集落再生むらづくり

今年度は、編集委員の方を中心に各集落での話し合いを重ね、震災の記憶・記録や復興への歩みをまとめる「記録集」と、新たに集落を訪れ、移り住む人に集落の特徴や魅力を伝えるための「リーフレット（集落の教科書）」を作りました。

来年度は、復興を経た「これからの地域づくり」について、各集落のみなさまと一緒に考え、できることから実践していく予定です。



【今後のスケジュール】

	今年度 2018年4月	～	2019年3月	来年度 2019年4月	～	2020年3月	再来年度 2020年4月	～
滑動崩落防止事業 (宅地耐震化、擁壁など)	設計	→	工事発注	→	工事 (宅地毎に順次実施)			
小規模住宅地区改良事業 (移転用宅地、道路、公園・緑地など)	設計	→	工事発注	→	工事			
県による集会所整備			設計	→	工事発注	→	工事	
用地測量	用地測量	→	境界立会					
集落再生むらづくり	記録集・リーフレットの作成			→	これからの地域づくりの検討・実践			

3/13 (水) に、今年度の集落再生むらづくりのまとめとして「むらづくり講演会・6集落活動報告会」を開催します。詳しくは、裏面のご案内をご覧ください。

むらづくり講演会

× 6 集落活動報告会

～これからの復興むらづくりにむけて～

日程：3/13 (水) 19:00～

場所：西原村生涯学習センター 山河の館
 熊本県阿蘇郡西原村大字小森 3256

予約：事前申込不要、参加費無料

定員：70 名

プログラム：

19:00 開会

19:05 第1部 むらづくり講演会

19:50 第2部 視察報告

20:20 第3部 6集落活動報告会

21:00 閉会

第1部 むらづくり講演会

「住み継がれる集落をつくる」 ～復興から、地域づくりへ～



人口減少社会が到来し、地方消滅が懸念される中、外部との交流や連携によって地域の暮らし、仕事、コミュニティ、歴史文化、風景を次世代に継承しようと取り組んでいる地域があります。

今回の講演では「住み継がれる集落」をキーワードに各地の試みから、農山漁村地域が生き抜くための方策を紹介いただきます。



熊本県立大学教授 柴田 祐 氏

2013 年より熊本県立大学に赴任。地域計画、景観計画、農村計画が専門。熊本地震をきっかけに農村集落の復興に関する調査・研究を進める。

著書：『住み継がれる集落をつくる』

(学芸出版社) 他多数。

第2部 視察報告

1月26日に熊本県五木村へ、2月16日、17日に福岡県上毛町と玄界島へ視察に行きました。各地の地域づくりの取り組みなどを紹介します。



第3部 6集落活動報告会

古閑、大切畑、風当、畑、下小森、布田の6集落では、昨年9月から集落の編集委員が月1回集まり、震災記録集やリーフレット(集落の紹介冊子)の作成などを行いながら、集落のむらづくりについて考えてきました。

第3部では各集落の編集委員より、半年間取り組んできたむらづくり活動の報告があります。

古閑



大切畑



風当



布田



下小森



畑



畑集落の公式キャラクター「はたモン」はLINEスタンプになっており、収益は畑集落の復興事業費にあてられます。「畑 はたモン」で検索!

